

鏡川流域パートナーシップだより No.250 R7.11.11

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！



「第22回鏡川緑地公園イベント」で生まれるつながり！

11月2日(日)・3日(月・祝)の2日間、鏡川緑地公園にて「**第22回鏡川緑地公園イベント**」が開催されました！日頃、鏡川流域に関わる人や団体の出展もあり、多くの来場者で賑わいました。

高知国際高校1年生5名のプロジェクト「かがぶろ」は、10月に鏡川緑地公園で開催した宝探しイベントなどの活動を紹介！宝探しで使用した「お宝」を再利用して、玉入れゲームを用意していました！



「**鏡川水族館**」は、鏡川に生息する生きものを水槽に入れ、展示する企画です。企画者は、元・高知市職員の宮崎晃さん。ご自身が鏡川で釣った魚や水生生物を多数展示していました！



「川から始める地方再生サミット」の開催など、日頃から鏡川流域に関わっている水谷要さん(渋谷区在住)は、10月下旬に高知市に来られた際、土佐山の釣り名人と一緒に鏡川源流憩いの広場で釣りをしました！ここで釣ったカワムツなどの魚も、「**鏡川水族館**」に展示されました♪

イベント当日も、鏡川でウグイなどの魚を釣っていた釣り名人！**鏡川で釣りをしていた少年や青年と仲良くなつて、一緒に釣りを楽しんでいました！**釣った魚を子どもたちに渡して、「**鏡川水族館**」の水槽に入れてもらうなど、自然と触れ合う機会を作っていました。全力で川で遊ぶ釣り名人の熱意をきっかけに、温かいつながりが生まれています！



高知市内の高校生主体の団体「**高知掃隊**」は、ごみステーションを運営して、会場を清潔に保っていました！まちのコイン「ぼっちり」でも応援コメントが多数届いています。



「若いうちから環境に関心を持ち活動できるのはすごいと思います」「イベントで皆さんの活動中の姿を見るのを楽しみにしています！私もイベント中にごみを見つけたら拾います！」



「**鏡川緑地公園イベント**」の運営団体も「ぼっちり」に登録し、イベントを情報発信！高知市内外から応援の声が届きました。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。
<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android